

- 21 次の説明文にあてはまる、古代ローマの哲学者として適切なものは、下の1～5のうちどれか。

帝政ローマ初期のストア哲学者。皇帝ネロの師。世界市民主義を説き、奴隷を同胞とするなど道徳的教訓を説いた。

- 1 キケロ
- 2 タキトラス
- 3 セネカ
- 4 プルタルコス
- 5 プトレマイオス

- 22 欲求について、次の内容を説いた心理学者として適切なものは、下の1～5のうちどれか。

人間の欲求は、ピラミッド型の階層をなしており、その段階は、生理的欲求、安全の欲求、所属と愛の欲求、承認の欲求、自己実現の欲求である。自己実現の欲求は、創造的活動をし、自己の成長を図ろうとする欲求である。

- 1 ピアジェ
- 2 マズロー
- 3 ロジャース
- 4 フロイト
- 5 コールバーグ

- 23 人物に関して述べた文として適切でないものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 ケーラーは、チンパンジーの実験に基づいて、洞察の概念を学習の中心概念であることを主張した。
- 2 ロックは、人間の精神は白紙（タブラ・ラサ）であり、観念や知識は経験に由来すると主張した。
- 3 シェライエルマツハハは、教育によって、若い世代にその社会の文化的伝統を伝達し、各人の個性を伸長すべきであると主張した。
- 4 シュワプランガーは、従来の心理学が内観的方法をとっていたことに反対し、外的に測定可能な行動を研究対象とすることを主張した。
- 5 ルソーは、自然にしたがった教育によって、人間と人間が作りだした文化を廃棄すべきであると主張した。

- 24 A～Cの説明に、それぞれあてはまる画家の名前の組合せとして適切なものは、下の1～5のうちどれか。

A 1840年、フランスに生まれる。一日の時間や季節によって移り変わる自然の光を繊細にとらえた。代表作に、「日傘の女」や「匪徒」がある。

B 1853年、オランダに生まれる。強烈な色彩と力強いタッチを特徴とした。代表作に、「アルルのはね橋」や「ダンギー爺さん」がある。

C 1881年、スペインに生まれる。キュビスムを探求し、大胆な表現を試みた。代表作に、「アサイニヨンの娘たち」や「ゲルニカ」がある。

- |   |   |      |   |       |   |       |
|---|---|------|---|-------|---|-------|
| 1 | A | セザンヌ | B | ルノアール | C | シャガール |
| 2 | A | セザンヌ | B | ゴッホ   | C | ピカソ   |
| 3 | A | ドガ   | B | ゴッホ   | C | シャガール |
| 4 | A | モネ   | B | ルノアール | C | ゴッホ   |
| 5 | A | モネ   | B | ゴッホ   | C | ピカソ   |